

World Documentary

# ワールド・ドキュメンタリー 上映&感想会



おクジラさま ふたつの正義の物語



2024年8月11日(祝・日)

午前10時30分～(30分前開場)

上映終了後に30分程度の感想会を実施します。(参加自由)



紀伊半島南端に近い和歌山県太地町で繰り広げられる、捕鯨を守りたい日本人とそれを許さない外国人との対立。自分と相容れない意見や価値観を持つ他者との共存は果たして可能なのか？(96分)



●会場=大東市立文化情報センターDIC21



●料金=500円(当日支払い)

●定員=48人(指定席)

※未就学児はご遠慮ください。

●受付=7月6日(土)からアクロスへ電話・来館で受付

【お問合せ先】大東市立生涯学習センター **アクロス**

〒574-0036 大阪府大東市末広町1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内  
※住道駅南側高層マンション内



【TEL】072-869-6505 【FAX】072-870-1405 【E-mail】info@daito-across.jp

【開館時間】午前9時～午後10時 【休館日】毎月第2木曜日 【HP】「大東 アクロス」で検索

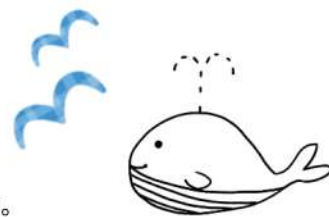
【お願い】文化情報センターには専用の駐輪スペースがありません。  
ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

# 感想会について

ワールドドキュメンタリーでは、上映終了後に感想を話し合う「感想会」を実施いたします！（参加自由）

## 感想会ルール

- ①何を感じたか、自由にお話しをする会です。
- ②ほかの人の感想を否定する発言をしないようにお願いいたします。
- ③スタッフの指示に従っていただけない場合は、ご退場いただく可能性があります。



## 映画あらすじ

紀伊半島南端に近い和歌山県太地町は、人口約 3000 人の小さな漁師町。2010 年、この町が一躍世界の注目を浴びた。町で行われているイルカの追い込み漁を批判的に描いたドキュメンタリー映画『ザ・コーヴ』がアカデミー賞を受賞したのだ。以来、「クジラの町」として 400 年の捕鯨の歴史を「誇り」にもつ太地町は、イルカやクジラを保護したい海外の活動家たちからの非難の的となる。2010 年秋、過激な抗議活動で知られるシーシェパードのメンバーが太地町に降り立ち、小さな漁師町が国際紛争の舞台となった時から、物語はスタートする。



マスメディアが報じてきた二項対立 —捕鯨を守りたい日本人とそれを許さない外国人— という単純な図式ではなく、賛否にとらわれない多種多様な意見をカメラは捉えていく。歴史・宗教・イデオロギーの違いや、自分と相容れない意見や価値観を持つ他者との共存は果たして可能なのか？ 日本の小さな漁村で起きている衝突を通して、世界が今直面しているグローバリズムとローカリズムの対立、そして「ダイバーシティ～多様性の危機」を描き出す。

2010 年大ヒットした映画「ハーブ&ドロシー」の佐々木芽生監督が 6 年がかりで制作した本作品は、2018 年夏、アメリカでも劇場公開されて大きな話題を呼んだ。

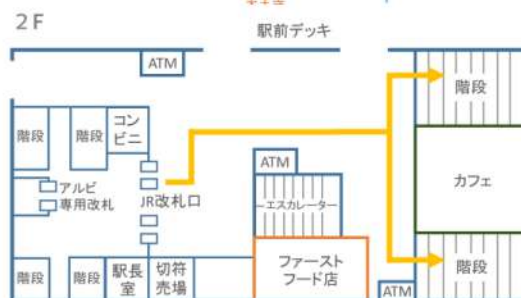
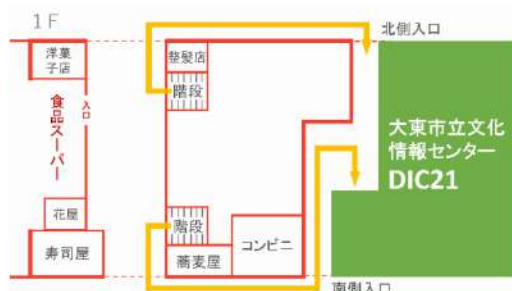
### ★ご来場のお客様へ、お願いとご案内

当センターイベント参加時には感染症予防対策のため、以下を推奨しています。

- マスクの着用
- 会場入場時の手指のアルコール消毒
- ご自宅での検温等の体調確認

（当日、発熱や風邪のような症状のある方につきましては、参加をお控えください。）

※本番中は客席の換気を行います



※会場は生涯学習センターアクロスではなく、文化情報センターDIC21 です。